1. ショールームスタッフ科について

ショールームスタッフ科では、**お客様に対してのおもてなし・正しいマナーでの接客応対法を学ぶ**とともに、**お客様に的確な説明・提案ができるよう**、自動車の各装置の役割・構造作動及び自動車販売店で業務に必要となる知識を学びます。
資格としては、サービス接遇検定2級やマイクロソフトオフィススペシャリスト（MOS）Word、国家資格の3級ガソリンエンジン自動車整備士、トヨタ技術検定などの資格を取得します。
2年間の学習を通して、**自動車販売店のショールームで、お客様に豊かなカーライフを提供できるスタッフ**を目指していただきます。

2. 1年次の開講科目の概要

教育内容	科目名		授業内容
接客応対	接客応対Ⅰ	前期	お客様応対のマナー、社会人にふさわしい身だしなみ・立ち居振る舞い
	接客応対Ⅱ	後期	実践的なお客様応対方法、美しい文字の書き方、お子様応対
	英語表現	前期	お客様応対及び、日常シーンでの英会話
業務知識	店舗業務基礎	前期	自動車販売店の仕事と役割について、サービス業務基礎
	業務知識Ⅰ	後期	自動車登録の知識、自動車販売店に関係する法律の知識
	商品知識Ⅰ	通年	トヨタ車・レクサス車の知識、装備品の説明
	店舗装飾実習Ⅰ	前期	店舗演出の考え方、カラーの知識、フラワーアートの作成
	店舗装飾実習Ⅱ	後期	ディスプレイや掲示の基礎知識、POPの作成
	情報処理Ⅰ	通年	パソコンの基本操作、Word、Excel、PowerPointの基本操作
教養	社会人基礎Ⅰ	前期	社会人として必要な一般常識（漢字や四字熟語など）、就職対策
	社会人基礎Ⅱ	後期	社会人として必要な一般常識（SPI非言語）、就職試験対策
	キャリア開発Ⅰ	通年	女性活躍社会を踏まえて具体的な将来像を描くための幅広い教養
自動車技術	自動車基礎	前期	車種構成、装備品名称と操作方法、安全作業
	自動車技術Ⅰ	前期	駆動方式、車の機能、自動車の基本構造
	自動車技術Ⅱ	後期	自動車各装置（ステアリング、走行、ブレーキ）、電気基礎
	自動車技術Ⅲ	後期	エンジン本体構造、オーディオ・ビジュアル装置
	基礎工学Ⅰ	前期	自動車に使われる燃料及び潤滑剤
	基礎工学Ⅱ	後期	自動車材料、燃焼のしくみ、基礎的な原理
	自動車諸元	後期	自動車カタログの諸元、自動車に働く力
	自動車総合基礎	通年	トヨタをはじめとする自動車業界について、自動車の機能について

3. 成績評価

評価方法は、科目ごとに定められています。該当科目の評価方法欄を参照してください。
評価方法として、筆記試験、自動車の技術に関する実技試験、及びお客様応対/商品説明のロールプレイング・レポート（作品評価含む）も重視します。
修得試験の合否等により修得が認められた科目は、以下の基準により成績を評価します。

判定	評価点（100点満点）
優	80点以上
良	70点以上
可	70点未満

４. 授業を受ける際の留意点

１）全体を通して

・教科書等の準備を行い、始業5分前に着席しましょう。
・授業中は、必ずメモを取る習慣を身に付けましょう。
・疑問点はどんなことでも教員に質問しましょう。
・実習場への私物の持ち込みは必要最小限にしましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。
・団体生活の為、お互いに気配りある行動をしていきましょう。

２）授業全般

・ノートはルーズリーフタイプを使用し、科目毎に区分けして作成したほうが便利です
・板書を写すだけでなく、常に「何故だろう？」という疑問を持って受講して下さい

３）実習授業

・お客様の車であるという意識で、常に丁寧に扱ってください。
・実習車の中で休憩をしないでください。
・車に寄り掛かったり、上に物を置いたり、下敷き代わりにしないでください。
・車両での作業は、必ずシートカバー、フェンダーカバー、フロアマットを取り付けてから行いましょう。
・作業後は、必ずウエスで汚れや指紋を拭き取りましょう。

【安全について】

・作業にあたっての注意事項は厳守してください。
・危険を伴う作業では自分勝手に判断せず、教員の指示に従ってください。（保護具の着用等）
・実習場内での車の移動は、エンジンをかけずに押してください。
・ポケットに手を入れないでください。
・ウエスは必ず持ち、床にこぼれたオイル・水等はすぐに拭き取りましょう。
（ウエスは車両ふき取り専用と清掃用の２枚持参）

５. レポートについて

授業によっては、レポートの提出が必要となります。
授業内容を確実に理解する為にも実習授業で学んだことを自分なりにまとめてレポートしましょう。

2025年度　ショールームスタッフ科1年シラバス

【1時限:50分】

区分	科目名	時限数	担当教員				実務経験	ページ
教養	接客応対Ⅰ	60	杉本 有紀子	三浦 さやか	高松 陽子	外部講師	有	5～6
教養	接客応対Ⅱ	75	杉本 有紀子	三浦 さやか	中谷 文香	外部講師	有	7～8
教養	英語表現Ⅰ	15	Monica Zaveri	杉本 有紀子				9
教養	店舗業務基礎	15	杉本 有紀子				有	10
教養	業務知識Ⅰ	15	杉本 有紀子				有	11
教養	商品知識Ⅰ	30	杉本 有紀子	外部講師			有	12
教養	店舗装飾実習Ⅰ	30	杉本 有紀子	あすか花倶楽部			有	13
教養	店舗装飾実習Ⅱ	30	杉本 有紀子	ナガイ ユミ			有	14
教養	情報処理Ⅰ	45	杉本 有紀子				有	15～16
教養	社会人基礎Ⅰ	45	杉本 有紀子	花房 亮利	中村 哲也		有	17～18
教養	社会人基礎Ⅱ	45	杉本 有紀子	花房 亮利	中村 哲也		有	19～20
教養	キャリア開発Ⅰ	45	杉本 有紀子	花房 亮利	三浦 さやか		有	21～22
学科･実習	自動車基礎	62	花房 亮利					23
学科･実習	自動車技術Ⅰ	81	花房 亮利					24～25
学科･実習	自動車技術Ⅱ	81	花房 亮利					26～27
学科･実習	自動車技術Ⅲ	81	花房 亮利					28
学科	基礎工学Ⅰ	15	甲斐　小夏	花房 亮利			有	29
学科	基礎工学Ⅱ	15	花房 亮利					30
学科	自動車諸元	15	秀嶋 孝嘉祐					31
学科･実習	自動車総合基礎	60	花房 亮利	秀嶋 孝嘉祐				32～33

	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
教養	接客応対Ⅰ	512101	1年前期	60	杉本 有紀子	自動車販売会社
					三浦 さやか	姿勢・立ち居振舞い講師
					高松 陽子	アナウンサー・司会業

【授業の目的】
お客様応対ができるようになるために、お客様応対に必要な要素を理解し、お客様応対方法の基礎を知る

【修得目標】
・応対スタッフが心得ておくべき要件が説明できる
・社会人にふさわしいメイクができる
・応対スタッフにふさわしい身だしなみ・表情、及び姿勢ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～9	接遇とマナー おもてなしの基礎	応対マナーとは
		基本マナー（身だしなみ）
		〃　（笑顔）
		〃　（挨拶）
		〃　（立居振舞）
		〃　（言葉遣い）
		〃　（手紙）
		実践（お礼状の作成）
10～12	ホスピタリティ	お客様の期待について
		ホスピタリティとは
		ホスピタリティとサービスの違い
13～15	社会人メイク	社会人にふさわしいメイクアップとは
16～17	表情トレーニング	お客様応対スタッフの表情トレーニング
18～21	姿勢とウォーキング	お客様応対スタッフの姿勢と歩き方トレーニング
22～27	発声・腹式呼吸	自分の声、声の出方、及び無理のない話し方について
	傾聴	「人の話を聞くこと」について
	語彙力・論理力	語彙力を増やす必要性、言葉の使い方や会話の繋ぎ方について
	応答力	人の話に応える力について
28～35	お客様応対 ロールプレイング	様々な動作、お客様応対の短時間ロープレ
		点検でご来店のお客様応対（お出迎え～呈茶）
		新車検討でのご来店のお客様応対（お出迎え～展示車への誘導）
		お出迎え・誘導　復習
36～47	接遇・マナー 資格取得	サービス接遇検定とは（試験について、試験に向けた授業の説明）
		サービス接遇検定の問題について知る（過去問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策 （Ⅰサービススタッフの資質/講義・練習問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策 （Ⅱ一般常識/講義・練習問題・解説）

回数	テーマ	授業内容
36～47	接遇・マナー 資格取得	サービス接遇検定試験対策 （Ⅲ専門知識/講義・練習問題・解説）
48～54	ヘアメイクアレンジメント	ヘアスタイルの種類とアレンジ方法について
		お客様応対にふさわしいメイクアップ実践
55～57	お客様応対 ロールプレイング	総復習
58	筆記試験	筆記試験
59～60	ロールプレイング試験	お客様応対　ロールプレイング試験

【成績評価方法・基準】
・筆記、ロールプレイング試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・好印象を与える応対マナーハンドブック
・サービス接遇検定2級公式テキスト

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・基本的にショールームウェアを着用します。身だしなみルールに沿って着用ください。
・顔全体が写る鏡を準備しておいてください

	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
教養	接客応対Ⅱ	512201	1年後期	75	杉本 有紀子	自動車販売会社
					三浦 さやか	姿勢・立ち居振舞い講師
					中谷 文香	文字講師
					外部講師	

【授業の目的】
基本的なお客様応対が実践できるようになるために、応対スタッフに必要となる基本的な所作を修得する

【修得目標】
・応対スタッフの基本的な動きができる
・美しい文字が書ける
・お子様に応対する際のポイントが説明できる
・サービス接遇検定試験に合格する

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	接遇とﾏﾅｰ（電話応対）	電話応対の基本（電話に出る・引き継ぐ）
4～5	姿勢とウォーキング	お客様応対スタッフの姿勢と歩き方トレーニング
6～14	お客様応対 ロールプレイング	電話応対の実践（電話練習機を使った練習）
		サービス予約あり・待ちのお客様のお出迎え～呈茶
		サービス予約あり・外出のお客様のお出迎え～連絡先伺い
		サービス予約なしのお客様応対（確認後入庫可能、別日へ誘導）
		新車検討のお客様応対（営業スタッフへ引継ぎ）
		〃　（自分が応対）
		スタッフ名指しでご来店のお客様応対（引継ぎ/来客中の場合/不在の場合）
15～23	商品コンサルティング	商品コンサルティングとは（心構え/コンサルティングの流れ）
		相談しやすい環境づくり（自己PR、親しみがわく対応、考え方にペーシング）
		お客様の要望を把握（お客様の要望、質問話法）
		様々なお客様への対応 自分のタイプを知る（プラス面の特徴/マイナス面の特徴） 苦手のタイプへの効果的なアプローチを知る
24～31	美しい文字の書き方	美しい文字を書くための基礎講座
		【実践】様々なシーンでの文字の書き方（名前や住所など）
		【実践】様々なシーンでの文字の書き方（文章、祝儀袋）
32～40	保育体験	【1回目】乳幼児を対象とした「親子ふれあい」プログラムへの参加を通して 保育の体験及び子どもの特性を知る（外部の保育・児童施設にて受講予定）
		【2回目】乳幼児を対象とした「親子ふれあい」プログラムへの参加を通して 保育の体験及び子どもの特性を知る（外部の保育・児童施設にて受講予定）
		【3回目】乳幼児を対象とした「親子ふれあい」プログラムへの参加を通して 保育の体験及び子どもの特性を知る（外部の保育・児童施設にて受講予定）
41～61	接遇・マナー 資格取得対策	サービス接遇検定試験対策（Ⅳ対人技能/講義・練習問題・解説）

回数	テーマ	授業内容
41～61	接遇・マナー 資格取得対策	サービス接遇検定試験対策（Ｖ実務技能/講義・練習問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策①（過去問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策②（過去問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策③（過去問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策④（低回答率問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策⑤（低回答率問題・解説）
		サービス接遇検定試験対策⑥（低回答率問題・解説）
62～63	資格試験	サービス接遇検定試験
64～70	お客様応対実践	イベント受付応対時の心構えと練習
		学校行事やイベントでの応対実践
71	総復習	総合復習
72	筆記試験	筆記試験
73～75	ロールプレイング試験	お客様応対　ロールプレイング試験

【成績評価方法・基準】
・筆記、ロールプレイング試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・好印象を与える応対マナーハンドブック
・サービス接遇検定公式テキスト

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・基本的にショールームウェアを着用します。身だしなみルールに沿って着用ください。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	英語表現	512105	1年前期	15	Monica Zaveri	
					杉本　有紀子	

【授業の目的】
　ショールームスタッフとして必要となる英会話の力を身に付ける

【修得目標】
　・お客様応対場面で必要となる基本的な英会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ/Unit	授業内容/Lesson
1～2	Greeting	挨拶、自己紹介
3～4	Direction	方向など道案内に必要な英語
5～6	Weather	天気についての雑談
7～8	Drink order	ショールームでのお飲み物伺い
9～10	総合	総合復習
11～13	総合	試験前準備
14～15	総合	簡単なテスト/英語でのゲーム

【成績評価方法・基準】
　・平常評価　100%

【教科書・教材】
　・授業時に配布します

【授業外における学習】
　・宿題など

【履修に当たっての留意点】
　・配布資料を、初回授業時に配布するフォルダで管理してください
　・英語のネームプレートを机上に置いてください（初回授業時に配布）
　・積極的に発言してください

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	店舗業務基礎	512102	1年前期	15	杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】
自動車販売店の仕事について理解する

【修得目標】
・社会人に求められる要件を理解している
・販売店の役割や、それぞれの職種の仕事について理解し答えられる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1	仕事に対する取組み姿勢	仕事の心がまえ
2～5	活動の基本	経営理念の理解（経営理念とは/トヨタ自動車が大切にしている理念）
		CSR活動（CSRへの取組み/コンプライアンス/環境への取組み）
		仕事の進め方（PDCAを回す/ホウ・レン・ソウ/4Sの推進）
		職場の仲間とのコミュニケーション
6～11	販売店の仕事・役割	販売店の仕事（販売店とは/CS活動の推進/店舗総合活動の推進）
		トヨタサービスの仕事
		サービス部門の役割/4Sの推進
		営業部門の役割
12～13	サービス業務基礎	受付とは/引渡しとは
		お出迎え・ご用件伺い・ご案内
14	総復習	総復習
15	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・トヨタ業務認定教材（サービスC級・D級・営業C級）

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・ショールームスタッフに求められる幅広い知識を身に付けましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	業務知識Ⅰ	512202	1年後期	15	杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】
自動車販売店で必要となる法律と登録の知識を身につける

【修得目標】
・自動車販売店での業務に必要となる法律について理解し、業務上の注意点を説明できる
・自動車の登録業務の流れを理解する

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	業務実務（登録）	登録の目的と種類、登録に必要な書類
		車庫証明に必要な書類
		下取に必要な書類
		自動車にかかる税金の種類
		登録ナンバーに関する知識
		移転登録の手続き、ウェルキャブの登録手続き
7～13	法務・税務	法令遵守の徹底、車と自動車販売に関わる様々な法律
		消費者契約法、個人情報保護法、独占禁止法
		自動車の税金に関する知識
		契約成立と取り消しに関する法律
		自動車の検査・登録に関する法律、車両の不具合等の責任に関する法律
		車の点検・整備に関する法律、車の改造に関する法律
		U-Car販売に関する法律
14	総復習	総復習
15	修得試験	修得試験

【成績評価方法・基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・トヨタ業務認定教材（営業B級・C級）
・メンテナンスノート
・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・店舗での業務で使われる言葉の意味を理解しましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	商品知識Ⅰ	512305	1年通年	30	杉本 有紀子	自動車販売会社
					外部講師	有

【授業の目的】
販売店での業務に必要な商品知識と、分かりやすく伝える話法を身に付ける

【修得目標】
・基礎的な商品知識を理解し、各車種、グレードの装備について、主要装備一覧表で説明ができる
・トヨタ車を見て、車名を答えられる（前期）
・ナビゲーションや、ディスプレイオーディオ、コネクティッドについて、説明できる（後期）

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～9	商品知識基礎	ボディタイプによる分類、グレード
		標準装備、オプション装備（メーカーオプション、販売店オプション）
		ボディカラーについて、モデルチェンジについて
		特別仕様車、カスタマイズ車、福祉車両
		トヨタ車とレクサス車
		車種やグレードによる装備品の違いについて（主要装備一覧表）
10～21	商品知識	商品知識（トヨタ・レクサス）
		トヨタのコネクティッドサービスについて
		ナビゲーションについて
		ディスプレイオーディオについて
22～26	商品説明	話法を使った商品説明（コネクティッド①）
		話法を使った商品説明（コネクティッド②）
27	総復習	総復習
28～30	修得試験	修得試験（筆記試験および話法を使った商品説明のロールプレイング）

【成績評価方法・基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・授業時に配布します

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・お客様応対に必要となる、トヨタにまつわる知識を幅広く身に付けましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	店舗装飾実習Ⅰ	512104	1年前期	30	杉本 有紀子	自動車販売会社
					あすか花倶楽部	有

【授業の目的】
店舗で必要となる装飾技能を習得する

【修得目標】
・店舗の美化を維持するためのポイントや、演出についての考え方を理解している
・店舗装飾で活用できるフラワー装花が作成できる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～10	店舗装飾 （考え方の理解）	店舗美化演出の必要性
		ショールームのエリア別スタンダード①
		ショールームのエリア別スタンダード②
		色の基本
		色の特性と配色の知識
		シーズン演出の知識
11～22	店舗装飾 （フラワーアート実技）	フラワーアート　基礎編（装花の基礎知識・色のバランス）
		フラワーアート　演習①
		フラワーアート　演習②
		フラワーアート　演習③
23～28	店舗装飾 （実践）	テーマに沿った企画、準備
		フラワーアート制作
		報告書作成、片付け
29	総復習	総復習
30	修得試験	筆記試験

【成績評価方法･基準】
・平常評価　100%（筆記試験、実技評価を含む）

【教科書･教材】
・店舗美化演出スタンダード（授業時に配布）
・トヨタ業務認定教材（営業B級）

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・積極的に反復練習することでコツを覚えましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	店舗装飾実習Ⅱ	512204	1年後期	30	杉本 有紀子	自動車販売会社
					ナガイユミ	有

【授業の目的】
店舗で必要となる掲示物の知識や制作技能を習得する

【修得目標】
・情報掲示やPOPの活用について、考え方を理解している
・店舗装飾で活用できるPOPが作成できる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～4	展示・商品訴求の知識	ディスプレイの知識、商品陳列の考え方（VP/PP/IP）
		展示・演出の基本（ゴールデンスペース/陳列方法）
		自動車販売店における効果的な展示について
		POP・ブラックボードの活用（自動車業界）
5～16	店舗装飾 （POP作成）	道具の説明と基本の文字練習
		POP制作
		POP制作
		ブラックボード作成
17～18	店舗装飾 （ディスプレイ）	ディスプレイ、ラッピング演習
19～29	総合制作 （オートメッセボード作成）	オートメッセ出展車両について、制作物（車両紹介ボード等）について
		制作物の企画
		制作①
		制作②
30	修得試験	筆記試験

【成績評価方法・基準】
・平常評価　100%（筆記試験、実技評価を含む）

【教科書・教材】
・店舗美化演出スタンダード（授業時に配布）
・トヨタ業務認定教材（営業B級）

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・積極的に反復練習することでコツを覚えましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	情報処理Ⅰ	512301	1年通年	45	杉本 有紀子	自動車販売会社

【授業の目的】
文書作成で必要となるパソコン操作の基礎知識を身につける

【修得目標】
・Word、Power Pointの基本操作ができる
・基本的なビジネス文書を作成することができる
・テーマを決めたポスターの製作ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	基本操作	PC扱い注意事項、PCの起動、ログインについて
		基本操作
		クラウドの活用
4～9	情報モラル	インターネットとは、インターネット用語の理解
		インターネットトラブルについて（総務省発行「ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾄﾗﾌﾞﾙ事例集」より）
		インターネット利用時の注意事項
		SNS投稿時の注意事項、ビジネスにおけるSNS利用の注意事項
		企業のSNS活用について
10～27	Word基礎	Wordの基礎的な操作方法
		報告書の作成
		企画書の作成
		案内文の作成
		掲示文の作成
		車両ポスターの作成①（車両＆スペック）
		車両ポスターの作成②（車両＆スペック）
		ハガキの作成（入庫お礼、来店お礼＆試乗案内）
28～32	Excel基礎	Excelでできること、基本操作について
		表の作成
		グラフの作成
		四則演算
		簡単な関数（合計、平均、最大、最小）
33～41	PowerPoint基礎	PowerPointでできること、基本操作について
		ビジュアル①デザイン（スライドテーマ、背景の色、画像の挿入など）
		ビジュアル②動き（アニメーション、スライドショーについて）
		【実践】「私の地元自慢」プレゼン資料作成
		プレゼン発表
42	総復習	総復習
43～45	修得試験	修得試験（筆記、Word実技、Excel実技）

【成績評価方法･基準】
・修得試験　80%
・平常評価　20%

【教科書･教材】
・MOS攻略問題集Word 365&2019
・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・積極的に反復練習することでコツを覚えましょう

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	社会人基礎Ⅰ	512108	1年前期	45	杉本 有紀子	自動車販売会社
					花房 亮利	
					中村 哲也	

【授業の目的】
一般常識として知っておきたい、漢字や四字熟語など、基礎的な国語力を身に付ける
就職活動をするにあたり、必要となる知識やマナーを身につける

【修得目標】
・就職試験で対応できるレベルの一般常識（国語）が身についている
・漢字検定準2級の取得
・就職活動に向けて、自己分析ができ、自ら積極的に活動することができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～16	一般常識（国語） ※漢字検定準2級	漢字検定と出題内容について
		模試①
		分野別対策①読み、同音同訓異字
		分野別対策②熟語の構成、部首、対義語類義語
		分野別対策③漢字と送り仮名、誤字訂正
		模試②
		模試③
		模試④
		模試⑤
		模試⑥
		模試⑦
		模試⑧
		模試⑨
		模試⑩
		模試⑪
		模試⑫
17～22	漢字検定直前対策	解答率が低い問題での練習①
		解答率が低い問題での練習②
		解答率が低い問題での練習③
		解答率が低い問題での練習④
		解答率が低い問題での練習⑤
		解答率が低い問題での練習⑥
23	漢字検定試験	漢字検定準2級試験受験（7月）
24～25	セルフマネジメント	セルフマネジメントとは、就職活動に向けた自己分析について
26	就職ガイダンス①	就職活動スケジュール、会社訪問の大切さ、企業研究（比較）のための題材
27～28	会社訪問演習①	アポイントの取り方、訪問時の応対方法などロールプレイングを交えた演習
29～37	企業研究	企業研究セミナーで求人予定の企業様と面談①
		企業研究セミナーで求人予定の企業様と面談②
		企業研究セミナーで求人予定の企業様と面談③
38～40	会社訪問演習②	就職活動における企業との連絡について
41～44	セルフマネジメント	企業情報と自己分析の整理
45	修得試験	修得試験

【成績評価方法･基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書･教材】
・漢検　漢字学習STEP準2級
・その他、授業時に配布します

【授業外における学習】
・漢字検定受検に向けて、個々が苦手な分野は、しっかりと自己学習を行うようにしてください。
・漢字検定受検に向けて、朝のショートホームルームで小テストを行います。
・指定された課題について、すべての提出が科目認定の要件となります。

【履修に当たっての留意点】
・漢字検定準2級取得を目指すだけでなく、就職試験対策でもあります。しっかりと身に付けましょう。

教養	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	社会人基礎Ⅱ	512206	1年後期	45	杉本 有紀子	自動車販売会社
					花房 亮利	
					中村 哲也	

【授業の目的】
ショールームスタッフとして必要となる一般常識を身に付ける（就職筆記試験対策問題を活用）
就職活動をするにあたり、必要となる知識やマナーを身につける

【修得目標】
・就職試験で対応できるレベルの知識が身についている

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	就職筆記試験対策①	損益算
		分割払い
		代金の精算
		仕事算
		集合
		濃度算
7	就職ガイダンス	企業紹介カードの見方、履歴書の書き方、企業研究（比較）のための題材
8～9	履歴書について	履歴書の作成について
10～11	面接について	面接の流れ、入室方法、入室から退室までの練習
12～26	就職筆記試験対策②	命題
		図表の読み取り
		旅人算
		通過算
		流水算
		順列
		組合せ
		確率
		推論
		復習①
		復習②
27～32	面接対策	面接練習①
		面接練習②
33～38	就職筆記試験対策③	就職筆記試験対策①の内容復習
		就職筆記試験対策②の内容復習
39～44	直前対策	筆記試験/面接試験　対策②
		筆記試験/面接試験　対策③
45	修得試験	修得試験

【成績評価方法･基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書･教材】
・授業時に配布します

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）
・指定された課題について、すべての提出が科目認定の要件となります。

【履修に当たっての留意点】
・就職試験の受験に向けて、しっかりと筆記対策をしましょう

	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
教養	キャリア開発Ⅰ	512302	1年通年	45	杉本 有紀子	自動車販売会社
					花房　亮利	
					三浦 さやか	姿勢・立ち居振舞い講師

【授業の目的】
社会人に必要となる教養を身に付ける

【修得目標】
・自動車販売店で働く店舗スタッフとしてのキャリアデザインができる
・自身の未来に向けた目標設定や目標実現に向けた行動を考える手法を身につける

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～4	キャリアデザイン	自動車販売店の仕事、ショールームスタッフについて
		ショールームスタッフ科で学ぶこと（授業内容の紹介）
		キャリアビジョンについて
		2年後の自分の姿を考える
5	ワークライフバランス	働く上で知っておきたいこと（動画で学ぼう労働条件）
6～11	販売店見学	自動車販売店見学
12～30	研修旅行	研修旅行1日目
		研修旅行2日目
		研修報告書作成
31～39	2年生に向けて	【ミステリーショッパー】春休みの課題「ミステリーショッパー」について
		【ミステリーショッパー】企画書作成
		【ミステリーショッパー】報告書及びプレゼン資料準備
		【車種レポート】卒業発表に向けた研究（車種レポート作成）について
		【車種レポート】1車種、作成
40～42	ライフプラン	3年後・7年後・10年後の未来を考える（ワークシート、イメージコラージュ作り）
43～45	2年生に向けて	新1年生との交流企画・準備

【成績評価方法･基準】
・平常評価　100%

【教科書･教材】
・必要に応じて授業時に配布します

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・幅広い教養を身につけて、さらに人間性を磨いていきましょう

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車基礎	511101	1年前期	62	花房 亮利	

【授業の目的】
ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、自動車の装備品の使用法を理解する

【修得目標】
・自動車の種類と車種名称が言える
・自動車装備品の操作方法が説明できる
・安全作業の必要性が説明できる

学科授業	15時限
実習授業	47時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～4	ボディタイプの種類	ボディタイプの違う車の試乗体験	
		車種名	
5～7	安全作業	安全作業の必要性	
8～18	自動車装備品の 操作方法 （ボデー装備品）	取扱説明書の見方、キーの取り扱い	
		ドアの開閉のしかた、ロックのしかた	
		シート、ハンドル、ミラーの調節	
		ドアガラスの開閉、給油のしかた、エンジンフード、トランクの開閉	
		盗難防止システム、安全装備	
		確認テスト	
19・20	カスタマーサービスの原点 安全作業	カスタマーサービスの原点について	
		ラークリフト使用、回転部分、エンジンルームで熱くなる部分の確認	
21～24	駆動方式による分類	駆動方式（FF・FR・4WD・MR・RR）の違いによる特徴①	
		走行体験	
25	エンジンの種類	エンジンの種類（Gエンジン、Dエンジン、HVなど）と特徴	
26	法律による分類	乗用自動車、貨物自動車、レンタカーなどの分類	
27	室内装備	室内装備品確認	
28	自動車の機能	機能について	
29	復習	確認テスト	
30～41	自動車装備品の 操作方法 （室内装備品）	エンジンのかけ方（安全作業）、運転のしかた	
		ライト、ワイパー	
		メーターの見方	
		その他走行装置	
		エアコン・デフォッガ	
		室内灯、収納装備	
		その他室内装備	
		確認テスト	
42～52	作業体験	自動車各部の部品交換作業体験	
		警告灯	
		イベントデータレコーダ	
		確認テスト	
53～58	復習授業	復習授業	
59～61	修得試験	修得試験	

【成績評価方法・基準】
・筆記/実技試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・TEAM-GP第1ステップ

【国家試験出題項目】
・車両型式

【授業外における学習】
・授業の最終日にレポート提出が必要となります。（レポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅰ	511102	1年前期	81	花房 亮利	

【授業の目的】
ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、自動車の基本構造を理解する

【修得目標】
・自動車の「走る」「曲がる」「止まる」ための各装置の基本構造が説明できる
・エンジン本体各装置の名称と役割が説明できる
・整備工具の名称と使い方が説明できる

学科授業	26時限
実習授業	55時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～2	自動車の基本的な構造	走るためのしくみ（ｴﾝｼﾞﾝ、ﾄﾗﾝｽﾐｯｼｮﾝ、ﾃﾞｨﾌｧﾚﾝｼｬﾙ、動力伝達装置）	
		曲がるためのしくみ（ｽﾃｱﾘﾝｸﾞ）止まるためのしくみ(ﾌﾞﾚｰｷ)	
3～4	エンジン概要	走るためのしくみ確認ﾃｽﾄ ｴﾝｼﾞﾝの動く原理（復習）、ｴﾝｼﾞﾝの形の色々、ｴﾝｼﾞﾝ本体構造	
5～7	エンジン構造Ⅰ	吸気装置・燃料装置	
		潤滑装置・冷却装置・排気装置	
		始動装置	
8～16	エンジン構造Ⅰ	基本作業（修理書の見方）、作業体験	
		4行程（吸入行程・圧縮行程・燃焼行程・排気行程）	G41004-T01
		ｴﾝｼﾞﾝに使われる油脂の性質と取扱い【安全作業】	
17～38	エンジン構造Ⅰ	シリンダヘッド	
		シリンダとシリンダブロック	
		点検整備	
		ピストン、ピストンピン	
		ピストンリング	
		コンロッド及びコンロッドベアリング	
		ピストン～コンロッドベアリングまでの構造研究	
		点検整備	
		クランクシャフト及びジャーナルベアリング	
		フライホイールとリングギヤ	
		ｸﾗﾝｸｼｬﾌﾄ、ｼﾞｬｰﾅﾙﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ、ﾌﾗｲﾎｲｰﾙ、ﾘﾝｸﾞｷﾞｬの構造研究	
		点検整備	
39～50	整備工具	エンジン分組体験 ⇒工具の使い慣れのための単体エンジン分組 （インマニ、エキマニ、ヘッドカバー、ヘッド、オイルパン脱着）	G40006-T01
51～53	動力伝達装置	FRでの動力伝達装置（復習）、その他動力伝達装置の役割と構成	
		4WDの動力伝達	
		MR、RRの動力伝達	
54～55	クラッチ構造Ⅰ	役割、求められる条件	
		クラッチの作動	
56～57	トランスミッションⅠ	TMの役割、求められる条件	
		必要性とその原理	
		CVTの概要	
		シフト操作の違いを体験	
		トランスミッションまとめ	
58	プロペラシャフト	プロペラシャフトの役割	
59	ディファレンシャルⅠ	ディファレンシャルの3作用と役割	
60～61	ドライブシャフト	ﾌﾟﾛﾍﾟﾗｼｬﾌﾄ、ﾃﾞｨﾌｧﾚﾝｼｬﾙ確認ﾃｽﾄ、ﾄﾞﾗｲﾌﾞｼｬﾌﾄの役割、働き	
62	動力伝達装置の油脂類	ギヤオイル、フルードの種類と特徴	
63	動力伝達装置	動力伝達装置1ステップまとめ	G41014-T01
64	ディーゼルエンジンⅠ	ディーゼルエンジン概要、ガソリンエンジンとの類似点、相違点	G41005-T01
65～66	HVⅠ	HVの概要	
		トヨタのHV車両	
67～68	エンジン復習	エンジンの構造	
69～70	シャシ復習	クラッチ	
		トランスミッション	
		プロペラシャフト・ディファレンシャル・ドラシャ	G41014-T02

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
71	ディーゼルエンジン、HV復習	ディーゼルエンジン、HV概要	
72～78	復習授業	開放授業	
79～81	修得試験	修得試験	

【成績評価方法・基準】
・筆記/実技試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・TEAM-GP第1ステップ

【国家試験出題項目】
・エンジンの構成部品の特徴（ピストン、ピストンリング、クランクシャフト、オイルパン）
・多数ボルトの脱着要領
・工具機器の名称と使用方法（ピストンチングコンプレッサー・リプレッサー、トルクレンチ）

【授業外における学習】
・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
（レポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車技術Ⅱ	511201	1年後期	81	花房 亮利	

【授業の目的】
ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、自動車の基本構造を理解する

【修得目標】
・自動車の「走る」「曲がる」「止まる」ための各装置の基本構造が説明できる
・走行に関係する装置の名称と役割が説明できる
・工作工具、工作機器の名称と使い方が説明できる

学科授業	15時限
実習授業	66時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～5	潤滑装置	バルブ機構、バルタイ確認テスト、潤滑各部名称（復習）	
		オイルポンプ構造作動	
		オイルフィルタ構造と役割、オイルパンの特徴	
		オイルポンプ～オイルパンまで構造研究 作業体験	
6～10	冷却装置	オイルポンプ～オイルパンまで確認テスト、冷却装置各部名称（復習）	
		ウォータポンプ、ラジエータとラジエータキャップ	
		サーモスタット、ファン、LLC（復習）	
		ウォータポンプ～ファン構造研究 作業体験	
11～15	燃料装置	冷却装置の確認ﾃｽﾄ、燃料装置の各部名称（復習）	
		インジェクタ、フューエルポンプ	
		プレッシャレギュレータ、フューエルタンク	
		インジェクタ～フューエルタンクまで構造研究 作業体験 ガス欠したとき	
16～23	吸排気装置	吸排気装置の各部名称（復習）	
		エアクリーナ、スロットルボディー、インマニ、エキマニ	
		エキパイ、マフラー	
		作業体験	
		排出ガス浄化装置、排出ガス浄化対策	G41004-T02
24～33	サスペンションⅠ	走行体験	
		働き、乗り心地の向上、操縦安定性の確保について	
		構造と動き、左右輪の支え方の種類	
		サスペンション構造研究 作業体験	G41017-T02
34	室内装備	室内装備品確認	
35～44	タイヤ・ホイールⅠ	ドラシャ確認テスト タイヤの役割、4大機能 走行体験	
		タイヤ・ホイールのサイズ表示	
		ガレージジャッキの使用方法	G40006-T02
		タイヤ脱着体験	
		タイヤローテーション体験	G40030-T08
		タイヤ摩耗のしくみとタイヤのメンテナンス	G41017-T01
45	室内装備	室内装備品確認	
46～49	ブレーキⅠ	走行体験	
		ブレーキの役割、構成部品、装置の概要	
50～56	機能説明	タイヤ全般、駆動方式特徴	
57～75	安全装備	自動車安全機能	
		自動車安全機能実車確認	
76～78	復習授業	開放授業	
79～81	修得試験	修得試験	

【成績評価方法･基準】
・筆記/実技試験　80%
・平常評価　20%

【教科書･教材】
・TEAM-GP第1ステップ

【国家試験出題項目】
・バルブタイミング

【授業外における学習】
・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
（レポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
実習	自動車技術Ⅲ	511202	1年後期	81	花房 亮利	

【授業の目的】
ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、エンジンの構造を理解する

【修得目標】
・エンジン本体、及びエンジン各装置の基本構造が説明できる
・エンジン分解組み付けの作業注意点が説明できる

学科授業	17時限
実習授業	64時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～6	ステアリング Ⅰ	サスペンション、ブレーキ確認テスト、走行体験	
		まっすぐ走らせる理由、しくみ、事故時の安全性を高めるしくみ	
		タイヤの向きが変わるしくみ	
		構造研究	G41024-T01
7	室内装備	室内装備品確認	
8～12	ブレーキ Ⅰ	構造研究 分組体験	G41021-T02
13～17	電気の基礎 Ⅰ	ｽﾃｱﾘﾝｸﾞ、ﾌﾞﾚｰｷ確認ﾃｽﾄ、電気の基本、電圧電流抵抗の関係	G41024-T02
		電気回路図記号、単位、直流と交流	
		ｵｰﾑの法則、抵抗の性質	
		復習	
18	室内装備	室内装備品確認	
19～24	ブレーキ Ⅰ	パーキングブレーキの構造	
		パーキングブレーキの構造研究 作業体験	G40030-T07
		ブレーキフルードの特徴	G41021-T01
25～30	電気の基礎 Ⅱ	電気（復習） ショート実験、・抵抗値と流れる電流の関係	
		ﾋｭｰｽﾞ脱着体験	
		自動車の電気回路 テスターの使い方（電圧計）	
31～37	自動車装備品	快適装備：座席シート機能、ステアリング・メーター機能、ドア・室内ミラー機能、電気装備品、その他装備品、T-CONNECT（ミライ専用サービス含む）	
38～60	操作・用品説明	走行性能：ブレーキ、SuperECT、HV、PHV、ミライ、4WD、サスペンションの機能	
		環境性能：排出ガス抑止装置の機能説明	
		安全性能：タイヤ、エンジンフード、ライト、HVの機能説明、エアーバック、ドアロック、TOYOTA SAFETY SENSEなど安全装備の理解	
		ETCのシステムと関連部品、ケミカル用品について	
61～75	お客様説明	ロールプレイングFSV話法に則した説明（TOYOTA SAFETY SENSE、定期交換部品など）	
76～78	復習授業	開放授業	
79～81	修得試験	修得試験	

【成績評価方法・基準】
・筆記/実技試験　80%　（実技試験に操作説明のロールプレイングを含みます）
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・TEAM-GP第1ステップ

【授業外における学習】
・授業の最終日にレポート提出が必要となります。（レポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	基礎工学Ⅰ	511103	1年前期	15	甲斐 小夏	有
					花房 亮利	

【授業の目的】
自動車に使われる燃料と潤滑剤の性質を理解する

【修得目標】
・潤滑剤の必要性が説明できる
・ガソリンの取扱いにおける注意点について説明できる

学科授業	8時限
実習授業	—

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～2	燃料	燃料の種類と精製について	
3～7	潤滑剤	潤滑の原理と目的	
		潤滑剤の種類	
8～13	力	摩擦力、トルク、力のモーメント、速度加速度	
14	確認試験	確認試験	
15	修得試験	修得試験	

【成績評価方法・基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・3級自動車ガソリンエンジン

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・自動車に使われる燃料・油脂について、お客様からの質問にお答えできるようにしていきましょう

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	基礎工学Ⅱ	511203	1年後期	15	花房 亮利	

【授業の目的】
自動車に使われる材料・部品、及び基礎的な原理を理解する

【修得目標】
・自動車材料の種類について説明できる
・自動車に関する基礎的な原理（熱、燃焼、力）について説明できる

学科授業	19時限
実習授業	―

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～3	自動車材料	鉄鋼	
		鉄鋼の熱処理、非鉄金属	
		非金属、複合材、塗料	
4	自動車の機械要素	ねじ部品、ねじの締まるしくみ	
5	スプリング・ベアリング	スプリングの種類、ベアリングの種類	
6	ギヤ・ベルト・プーリー	ギヤの種類、ベルトの種類、プーリー名称	
7	確認試験	確認試験	
8	熱	熱と物質、熱と温度、比熱、温度	
9	熱の移動	伝導、対流、放射、燃焼室内の熱の移動、熱膨張	
10	熱膨張	燃焼必要な条件、引火点と着火点	
11	燃焼	燃焼後の成分	
12～13	仕事とｴﾈﾙｷﾞ、圧力と応力	仕事、ｴﾈﾙｷﾞ、圧力、応力	
14	確認試験	確認試験	
15	修得試験	修得試験	

【成績評価方法・基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書・教材】
・3級自動車ガソリンエンジン

【授業外における学習】
・レポート提出が必要となるテーマは、各授業で案内します
（指定されたすべてのレポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車諸元	511204	1年後期	15	秀嶋 孝嘉祐	

【授業の目的】
自動車ｶﾀﾛｸﾞに記載されている諸元を理解する

【修得目標】
・自動車ｶﾀﾛｸﾞの諸元項目の意味が説明できる
・自動車に働く力が説明できる

学科授業	15時限
実習授業	―

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～4	カタログの知識	カタログの構成と見方	
		アクセサリーズ＆カスタマイズカタログ	
		オーディオビジュアル＆ナビゲーションカタログ	
		WEBサイトの活用（トヨタ自動車HP,企業HP,WEBカタログ閲覧）	
5～12	自動車カタログの諸元	車両型式	
		車両重量・燃料消費率	
		主要燃費改善対策	
		寸法・定員	
		エンジン型式	
		排気量・圧縮比	
		最高出力・最大ﾄﾙｸ・使用燃料	G41004-T03
		トランスミッション	
13	自動車の性能	自動車に働く抵抗、駆動力、登坂能力	
14	復習	確認テスト、復習	
15	修得試験	修得試験	

【成績評価方法･基準】
・筆記試験　80%
・平常評価　20%

【教科書･教材】
・ここが知りたい！～クルマのプロをめざして～
・新車カタログ

【授業外における学習】
・第14回の確認テストまでに授業内容の復習をしっかり行っておいてください

【履修に当たっての留意点】
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください

学科 実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当講師	実務経験
	自動車総合基礎	511301	1年通年	60	花房 亮利	
					秀嶋 孝嘉祐	

【授業の目的】
ショールームスタッフに必要となる自動車の知識を修得するために、エンジンの構造を理解する

【修得目標】
・エンジン本体、及びエンジン各装置の基本構造が説明できる
・エンジン分解組み付けの作業注意点が説明できる

学科授業	32時限
実習授業	28時限

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容	TEAM-GP
1～4	トヨタサービスの精神	トヨタサービスの精神/トヨタサービス基本理念 トヨタサービス3S（スリーエス）精神	
		トヨタサービス基本7項目	
5～7	車種名称	車種名（トヨタ・レクサス）	
		ボディタイプの違う車の試乗体験	
8～13	給電体験	FCEVを用いた外部給電	
14～15	自動車のお手入れ方法 内外装部品の名称	車の手入れ	
		内外装部品の名称	
16～17	カスタマーサービスの原点 安全作業	カスタマーサービスの原点について	
		ﾗｰｸﾘﾌﾄ使用、回転部分、ｴﾝｼﾞﾝﾙｰﾑで熱くなる部分の確認	
18～19	駆動方式による分類	駆動方式（FF・FR・4WD・MR・RR）の違いによる特徴	
		走行体験	
20	エンジンの種類	エンジンの種類（Gｴﾝｼﾞﾝ、Dｴﾝｼﾞﾝ、HVなど）と特徴	
21～22	法律による分類	乗用自動車、貨物自動車、レンタカーなどの分類	
23	室内装備	室内装備品確認	
24	自動車の機能	機能について	
25～26	復習授業	開放授業	
27	確認試験Ⅰ	前期期間のまとめ試験	
28	自動車産業	全産業における自動車産業の位置づけと重要性について	
29	自動車メーカー	日本や世界の自動車メーカーの種類と特徴	
30～31	トヨタ自動車・販売店	トヨタ自動車の歴史	
		トヨタ販売店とのつながり	
32	自動車の歴史	自動車発展の歴史、国産自動車の歴史	
33	商品知識基礎	自動車の生産・製造について	
34～39	トヨタの取組み	カーボンニュートラルと環境、SDGsの取組み	
		トヨタのモータースポーツ　TOYOTA GAZOO Racing	
		CASEについて、ウーブンシティについて	
		TNGAについて、トヨタの生産工場について	
		安全への取り組み（安全に対する基本的な考え方、予防安全、衝突安全）	
		安全装備（トヨタセーフティセンス・トヨタチームメイトについて）	
40～59	自動車装備品 操作説明 ロールプレイング	快適装備：座席シート機能、ステアリング・メーター機能 ドア・室内ミラー機能、電気装備品、その他装備品 T-CONNECT（ミライ専用サービス含む）	
		走行性能：ブレーキ、SuperECT、HV、PHV、ミライ、4WD サスペンションの機能	
		環境性能：排出ガス抑止装置の機能説明	
		安全性能：タイヤ、エンジンフード、ライト、HVの機能説明、 TOYOTA SAFETY SENSEなど安全装備の理解	
		ETCのシステムと関連部品、ケミカル用品について	
58～59	復習授業	開放授業	
60	確認試験Ⅱ	後期期間のまとめ試験	

【成績評価方法･基準】
・まとめ試験　80%（実技試験に操作説明のロールプレイングを含みます）
・平常評価　20%

【教科書･教材】
・TEAM-GP第1ステップ

【国家試験出題項目】
・なし

【授業外における学習】
・授業の最終日にレポート提出が必要となります。
（レポート提出が科目認定の要件になります）

【履修に当たっての留意点】
・授業では、エンジニアウェアを着用して下さい。
・実習場では実習服・帽子、及び安全靴を着用してください。